



TOPICS

- ・ 一丸突破  
～新チーム始動！～
- ・ 4年間の軌跡  
～103代の歩み～
- ・ 若武者たちの逆襲  
～チャレンジリーグ～
- ・ 特集！下宿生のひみつ



KANSAI UNIV. BASEBALL TEAM

# 一丸突破 ～新チーム始動！～



新チームの幹部が以下のように決定しました。

- |    |     |    |     |            |
|----|-----|----|-----|------------|
| 主  | 将   | 松島 | 恒陽  | (人間3・履正社)  |
| 副  | 将   | 上田 | 竜也  | (政策3・敦賀気比) |
| 学生 | コーチ | 丸山 | 喬之  | (法3・龍谷大平安) |
| 学生 | コーチ | 松本 | 歓喜  | (シス理3・武田)  |
| 学生 | コーチ | 村上 | 翔太  | (商3・上宮太子)  |
| 主  | 務   | 大島 | 領太郎 | (文3・関大一)   |

左から大島、上田、松島恒、松本歓、丸山、村上翔

10月28日の全体ミーティングから、3年生46名、2年生58名、1年生53名の計157名で新チームが始動しました。今年神宮大会出場を逃し、昨年より1ヵ月程早い新チーム始動。新幹部の決意表明では、悔しさとともに、チームを刷新し自分たちで律していこうという強い思いを感じました。

また、新チームのスローガンが『一丸突破』に決定しました。主将・松島恒を中心に考えたこのスローガン。込めた思いや、今後の意気込みを聞きました。

## 主将・松島恒陽

「一丸突破」には、全員で日々の小さな努力の積み重ねから力をつけて、一戦一戦突破していこうという思いを込めました。チーム一丸となった時に発揮できる力は、とてつもなく大きな力になると信じているからです。

目標は、もちろん日本一になることです。また、応援していただいている方々の、期待や想像を超えていこうと思いつながりながら、日々取り組んでいます。必ず目標を達成してみせますので、1年間応援よろしくお願ひいたします。

## 副将・上田竜也

目標はもちろん日本一です。関大野球部の誇りある伝統を引き継ぎつつ、さらに新しい伝統を作っていけるようなチームにしていきたいと思っています。そして、そのようになれるチームであると確信しています。

副将として、主将、主務、学生コーチとともに協力しながら、一歩下がって少し違う視点でチームを見ることを心掛けています。また、下級生と積極的にコミュニケーションをとり、時には厳しく、全員が成長できる環境づくりに取り組んでいきたいです。ご声援よろしくお願ひいたします。

# 4年間の軌跡 ～103代目の歩み～

10月21日に行われた、秋季リーグ戦 対関西学院大学2回戦をもって引退した関大野球部第103代の4年生。2度の神宮大会出場を経験するなど、4年間、関大野球部で精力的に活動してきました。今回は、公式戦の記録をもとに、103代の4年間の軌跡をたどります。

## 2015年 1年生

**春季リーグ戦：第3位 7勝6敗1分 勝ち点3**

京大との開幕戦。いきなり、多田（人間4・明德義塾）が左翼手、西田（商4・福知山成美）が遊撃手で先発出場。続く近大戦では勝ち点を逃すも、同大戦では古川（商4・東大阪大柏原）が代打で初安打を記録するなどして勝ち点を奪取。関関戦は、なんと4回戦にまで及ぶ大熱戦！2回戦では、高橋佑（経4・龍谷大平安）が初めて先発メンバーに抜擢されると、延長15回引き分けと譲らず、再び先発出場した4回戦では、阪本大樹（2014年入学）を初勝利に導いた。



高橋佑  
1年春・関関戦



小住  
1年秋・新人戦

**秋季リーグ戦：第2位 8勝4敗 勝ち点4**

近大との初戦は黒星発進となるも、なんとか勝ち点を挙げる。続く同大2回戦では、山本隆（人間4・桜宮）がリリーフで初出場を果たし、3回戦の末勝ち点を2とした。京大戦を2戦で制すも、立命には2連敗を喫する。そして迎えた関関戦。石田光宏（2012年入学）がリーグ戦通算30勝を達成し、勝ち点を挙げた。

秋季新人戦では、京大戦で内川（法4・関大北陽）、小住（人間4・履正社）、濱田駿（法4・東福岡）が継投し1失点で見事勝利した。

## 2016年 2年生

**春季リーグ戦：第3位 7勝5敗1分 勝ち点3**

京大1回戦で古川が先発出場を果たし、長打2本を含む3安打で起用に役立った。また、細川（総情4・奈良大附）も代打で出場し中前安打を放つなど貢献し、2連勝した。勝ち点2で迎えた近大戦は、4回戦にまで及ぶ大接戦に。初戦は延長15回引き分けとすると、2回戦は延長13回を制す。しかし3回戦で延長戦を落とすと、そのまま勝ち点を逃した。最終・関関戦は、初戦を落とすもその後2連勝で勝ち点を挙げた。



藤井  
2年春・新人戦

春季新人戦では、吉田（社4・比叡山）の適時打で挙げた1点で同大に勝利すると、続く関学にも快勝。立命との決勝戦では、引き分けで単独優勝を逃すも、濱田駿が優秀選手賞に輝いた。また、この大会限りで学生コーチになると宣言していた藤井（社4・須磨学園）が代打で出場し安打を放つなど、思い出深い大会となった。

**秋季リーグ戦：第1位 9勝4敗 勝ち点4**

〈最優秀選手・最優秀投手賞〉山本隆 〈ベストナイン・二塁手〉多田

近大2回戦では、山本隆が9回被安打2の完封でリーグ戦初勝利を飾った。3回戦では、濱田駿がリーグ戦初勝利を収めた。そして、優勝のかかった最終・関関戦。1敗し後がない2回戦で、5回から濱田駿、山本隆と継投し、2人で9奪三振とサヨナラ勝ちを呼ぶ投球を披露。3回戦も勝ち勢いに乗ると、立命との優勝決定戦も快勝し、4季ぶり35度目の優勝を果たした。



古川

2年秋・代表決定戦

代表決定戦では、大阪商業大戦、大阪体育大戦と勝ち抜き、決勝・奈良学園大戦ではタイブレークで古川が決勝となる適時二塁打を打ち優勝。2年ぶり5回目の神宮大会出場を決めた。

神宮大会では、西田が二塁打で出塁すると、松島恒（人間3・履正社）の適時打で1点を返すも、明治大学に敗れた。

## 2017年 3年生

春季リーグ戦：第3位 7勝5敗 勝ち点3 〈ベストナイン・外野手〉太田（文4・乙訓）

同大1回戦は延長10回、古川が中前適時打を放ち勝利。2回戦は山本隆のサヨナラ本塁打で見事勝利し勝ち点を2とした。立命戦では相手エース・東にノーヒットノーランを達成されるも、2回戦は延長13回、またもや古川が中越適時二塁打を放ち接戦を制すも勝ち点を奪うことができなかった。関関戦でも延長にもつれ込む試合展開となるが、きっちり勝利しリーグ戦を終えた。

秋季リーグ戦：第1位 10勝2敗1分 勝ち点5 〈ベストナイン・外野手〉太田 〈特別表彰・完全試合〉山本隆

京大戦、同大戦と勝ち点を挙げて迎えた前季優勝の近大戦。1回戦は延長15回引き分けとなるも、2回戦では山本隆が連盟史上2人目となる完全試合を成し遂げ圧倒。続く立命戦は口一スコアで競り勝ち、7季ぶりに立命から勝ち点を奪う。この後優勝の可能性を残していた関学が同大に勝ち点を落とし、関大の優勝が決定。最終・関関戦では、1回戦で古川が本塁打を放つなど投打がかみ合い勝利。阪本大がまたも完封に抑え62イニング連続無失点記録を打ち立てた。2回戦は山本隆が5勝目を挙げ、完全優勝を達成した。

スーパーシードで臨んだ代衰決定戦は、勝ち上がってきた大阪商業大に敗北を喫するも、大阪市立大学に勝利し第二代表で神宮出場を決めた。

神宮大会では、第45回大会でタイブレークの末敗れた創価大と対決。惜しくも敗れ、リベンジとはならなかった。



山本隆

3年秋・近大戦

## 2018年 4年生

春季リーグ戦：第2位 7勝5敗 勝ち点3 〈ベストナイン・二塁手〉多田

同大との開幕戦はサヨナラ負けを喫すも、2回戦では多田、太田、高橋佑が二塁打を放つなどして勝利。3回戦もまさかのサヨナラ負けで勝ち点を落とす。続く立命戦では高橋佑が本塁打を放つなど粘りを見せるも連敗を喫する。昨春覇者・近大には、1回戦で古川の本塁打が飛び出し、肥後（人間3・広陵）がリーグ戦初勝利を完投勝利で飾ると、2回戦では高橋佑、太田が本塁打を放つなど投打がかみ合い、連勝で今季初の勝ち点を奪取。京大1回戦では相手エース・藤原に完封負けを喫するも、延長12回の熱戦を制するなどして勝ち点を2とする。そして迎えた伝統の関関戦。多田、古川に本塁打が飛び出すなど初戦を快勝すると、2回戦は今季から頭角を現した高野（商2・出雲商）が完投勝利を挙げ連勝。後半追い上げを見せ2位に浮上するも、完全優勝の立命には及ばなかった。

秋季リーグ戦：第3位 8勝5敗 勝ち点3

京大との初戦、昨秋以来の登板となった山本隆が復活を告げる好投を見せ、初戦を完勝で飾る。続く同大1回戦では、延長13回にもつれた接戦を落とすも、2回戦で肥後が完封勝利、3回戦では山本隆が本塁打を放ち完投するなど投打にわたる活躍で勝ち点を奪う。近大戦では延長11回、多田がリーグ戦通算100安打目となる勝ち越し本塁打を放った。そして4年生にとっては最後となる関関戦。投打がかみ合い初戦を快勝すると、2回戦も接戦を制し、連勝でリーグ戦を終えた。



多田

4年秋・近大戦

## 保護者の皆様へ

今年もたくさんのご声援ありがとうございました。秋季リーグ戦では、関西学生野球連盟6大学中トップの1,500人を超える方々にご来場いただきました。メンバー、メンバー外に関わらず、保護者の皆様も一体となって応援していただくことが、あの素晴らしい関大の応援を作り上げているのだと感じています。

4年生の保護者の皆様におかれましては、4年間にわたりさまざまなご支援、ご声援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。6月に関大で開催された総合関関戦や、平日のリーグ戦にもたくさんの方々が応援に駆けつけてくださったことが印象的です。また、9月から10月にかけて連載した「4年生ブログ」では、保護者の皆様への感謝の気持ちを綴る選手がたくさんいました。それを読んだ現役部員たちも、先輩方の経験、助言に刺激を受け、また、今自分が支えられているのだということを再確認するきっかけとなりました。関大野球部は、そのような感謝の気持ちを忘れず、これからも応援していただけるようなチームづくりに努めてまいります。さまざまな教えを残してくれた4年生と、支えてくださった保護者の皆様に、重ねて感謝申し上げます。4年間本当にありがとうございました。

# 若武者たちの逆襲 ～チャレンジリーグ～

春季チャレンジリーグでは1勝4敗の5位という悔しい結果に終わりましたが、秋季チャレンジリーグではひと味もふた味も違い、開幕から勝利を重ね、4勝1敗勝ち点8で見事優勝を果たしました！春の悔しさを胸に、懸命に練習した成果が見事結びつきました。今回は、優勝の立役者となったV戦士たちに話を聞きました！



吉川 周佑(経2・土佐)

## 最優秀選手に輝いた切り込み隊長

今回のチャレンジリーグは、チームのまとまりが、春とは全く異なっていました。1球に対する集中力と1点を取るために何をしなければならないのか、みんなが考えて試合に臨んでいました。その中で自分は、5試合中4試合で1番打者として出させてもらいましたが、自分が打つとチームに勢いがつき、打たなければ苦しい試合展開になりました。今まで1番打者はただチャンスメイクをすればいいと思っていましたが、チームの流れを変える大事なバッターだと分かりました。自分はまだまだ未熟です。もっとレベルアップして、来年こそはリーグ戦で活躍できるように頑張ります！

## 勝利を呼ぶクールなエース

私は、秋季チャレンジリーグで3回先発をさせていただきました。今回の経験で得たものはチームワークです。自分の調子が悪くても野手陣がカバーし、逆に野手陣が打てなくても投手陣がカバーし合えたと思います。個人としては、試合で投げたことで得たものもありました。しかし、それ以上に課題を見つけることが出来たのでこれから一冬越えて一段と成長し、日々向上することを目指していきたいと思います。そして、チームから信頼される投手になり、リーグ戦で活躍したいと思います。



香川 麗爾(文1・大阪桐蔭)

## ～次世代のSTAR～



チャレンジリーグ全試合出場を果たし、3割3分3厘の高打率をマーク。クリーンアップの一角として打線を牽引した。

溝端 健太(人間2・大体大浪高)



先発・中継ぎの両面で活躍。9イニングで14個の三振を奪うなど、相手打線を寄せ付けない投球を見せた。

築山 雄介(文2・塔南)

## ～影のHERO～



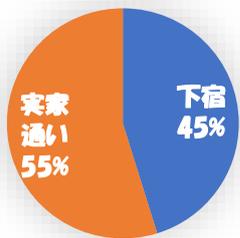
試合の補助や審判など積極的に行い、ベンチに入った時は誰よりも声を出しています。今回のチャレンジリーグでもここぞの代走として活躍しました。

奥村 起力士(総情1・尼崎双星)

チャレンジリーグは自分にとって遠い存在だと思っていました。しかし、自分の売りである足で結果を残しメンバーに入ることができました。ウォーミングアップから真剣に取り組み、一塁ランナーコーチとして相手投手の癖を盗むなど、いつでも走れる準備をしていました。この経験を糧に、トレーニングなど努力してリーグ戦メンバーに入りたいと思います。

# 特集！下宿生のひみつ

関大野球部の部員数は157名。そのうち実に71名（45%）もの部員が下宿をしています。今回は下宿をしている部員に、一人暮らしをするにあたって工夫している点や苦労している点についてインタビューしました！



関大野球部における下宿生の割合



肉田 滉暉

(シス理2・熊本第二)

勉強する時間や自由時間を作る工夫として、家に帰って最初にやるべきことを済ませるようにしています。やるべきことを後回しにしていると、自分の時間を確保できなくなるからです。

苦労しているのは、体調を崩した時でも自分一人でご飯を炊かなければならないことです。特に、買い物に行つて自分でご飯を作らなければならぬのが大変です。

## タイムスケジュール

9:00 起床  
10:30~16:10 授業  
16:40~18:30 練習  
19:00~20:00 家事  
20:00~21:00 夕食  
21:00~21:30 入浴  
21:30~1:00 勉強・自由時間  
1:00 就寝

**タイムスケジュール**  
7:30 起床  
8:00~8:45 グラウンド清掃  
9:00~14:30 授業  
15:00~16:00 一時帰宅、家事  
16:40~20:00 練習  
20:00~20:30 夕食  
21:00~24:00 アルバイト  
24:00~24:30 入浴  
1:00 就寝

練習、授業があるので、授業がない空き時間に帰って夜ご飯の作り置き、掃除、買い物などを行うようにしています。買い物では、まとめて食材を買うなど工夫しています。

苦労している点は、作る料理が同じになったりして、栄養バランスをとるのが難しいことです。他にも、遅い時間の練習に出る時は、洗濯や夕食などが遅くなることです。下宿をして半年、親のありがたさを再認識しています。



長岡 亮太

(文1・六社)

## ★行きつけのお店

下宿生を中心に、野球部員が日頃からお世話になっている関大前のお店の方から、応援メッセージをいただきました！

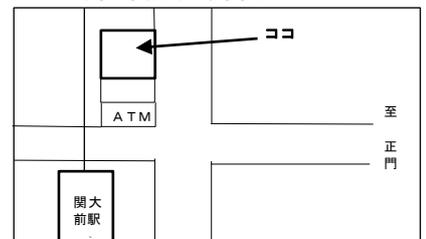
### 焼肉・ホルモン レーサーズ



野球部員行きつけのお店で、絶品の焼き肉を楽しめます。「熊さん」の愛称で親しまれる店主の方は、リーグ戦の応援にかけつけてくださるなど、野球部を応援してくださっています。レーサーズでアルバイトをしている野球部員もいますので、ぜひ一度、立ち寄ってみてください！

私を神宮に連れてって！

住所:吹田市千里山東1-17-51  
TEL:06-6380-3668



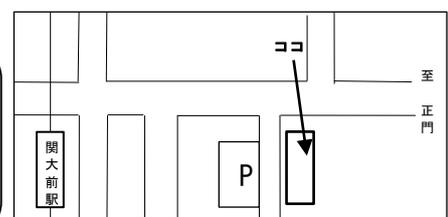
### うまから本舗



野球部OBの方が営われている「うまから」。鶏の唐揚げを載せた丼ぶりが美味しいお店で、価格もリーズナブルです。小さい唐揚げをカラッと揚げる「チビカラ」や唐揚げを卵でくるんだ「オムカラ」などのメニューが人気です。

野球部に対して感じることは、人数が増えたということです。早瀬監督になってから一生懸命練習し、強くなっていると思います。大学生活は4年間しかありません。せっかく関大野球部に入部したのだから、文武両道で悔いのない4年間にして、ぜひとも神宮に出場してください！

住所:吹田市千里山東1-9-13  
TEL:06-6387-3600



## 編集後記

左から、川上（経1・三田学園）、三浦（文3・神戸山手女子）、尾端（法2・三田学園）  
奪取×Dash! 第33号はいかがでしたか？リーグ戦の悔しさ、チャレンジリーグの充実など、今年もさまざまなことがありました。年が明けると冬季合宿、春季キャンプ、そしてあっという間にリーグ戦が開幕します。充実した日々を過ごせるよう取り組んでまいりますので、ご声援よろしくお願いたします！

